

ちきゅうけん

第5回地球研東京セミナー

The 5th RIHN Tokyo Seminar

都市は地球の 友達か!?

—地球環境とメガシティの
過去・現在・未来

2014.1.24.fri 12:30-15:50
有楽町朝日ホール **入場無料**

申込先着500名様

●**ギャラリー展示**(セミナーに関連した展示を行ないます)

2014年1月24日(金)~26日(日)

11:00-17:00(最終日は16:00まで)

有楽町朝日ギャラリー **入場無料** 申込不要

*1月24日(金)セミナー終了後、講演者による
ギャラリートークを開催します

化石燃料や食料資源の大量消費、廃棄物の蔓延など、都市は地球環境に大きな負荷をかけています。しかし一方で、都市は文明を育み、知恵や芸術を生み出してきました。問題を解決する方策も常に都市で生まれています。都市は地球の友か、敵か、どちらなのでしょう?

本セミナーでは、とりわけ今、都市開発に湧くアジアの巨大都市に着目し、地球環境とメガシティとの関係を討論します。「共生する都市」は、都市が地球と友達関係を持続していくキーワードですが、なんと、どのように「共生する」のか。2020年オリンピックを開催する世界最大の都市「東京」にとって、重要な課題です。

2020年東京オリンピックに向けて
今、メガシティと地球環境の在り方を
考えてみませんか

基調
講演

人々の覚醒が 都市を変えていく

原 研哉

●日本デザインセンター 代表取締役
武蔵野美術大学 教授



©筒井義昭

趣旨
説明

都市は地球の友達か!?

—地球環境とメガシティの過去・現在・未来

村松 伸 ●総合地球環境学研究所 教授

講演

トンボと共に生きる都市空間を考える

板川 暢 ●慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科 後期博士課程

ジャカルタのスラムに住んで「建築」する

岡部明子 ●建築家・千葉大学大学院工学研究科 教授

パネルディスカッション

【パネリスト】原 研哉／村松 伸／板川 暢／岡部明子

【司会】林 憲吾 ●総合地球環境学研究所 プロジェクト研究員

主催：大学共同利用機関法人 人間文化研究機構
総合地球環境学研究所

共催：東京大学生産技術研究所

後援：朝日新聞社

開会挨拶

12:30~12:35

安成哲三 ●総合地球環境学研究所 所長

趣旨説明

12:35~13:05



都市は地球の友達か!?!—地球環境とメガシティの過去・現在・未来

村松 伸
(むらまつ・しん)

総合地球環境学研究所教授。地球研メガ都市プロジェクトリーダー。工学博士(1988)。東京大学工学系大学院建築学専攻博士課程満期退学。東アジアの建築史・都市史を研究し、その視点から総合地球環境学を追究している。また、建物を中心としたまちや村の保全や子どものまち環境リテラシー教育に関心を持っている。著書に、『上海—都市と建築』、『中華中毒』、『象を飼う』、編著に『アジア建築研究』、『シブヤ遺産』など。

基調講演

13:05~13:45



©筒井義昭

人々の覚醒が都市を変えていく

原 研哉
(はら・けんや)

日本デザインセンター代表取締役。武蔵野美術大学教授。「もの」のデザインと同様に「こと」のデザインを重視して活動中。2002年に無印良品のアドバイザーボードのメンバーとなり、アートディレクションを開始。長野オリンピックの開・閉会式プログラムや、2005年愛知万博の公式ポスターを制作するなど日本の文化に根ざした仕事も多い。現在は、日本の産業の潜在力を世界に提示するプロジェクト「HOUSE VISION」に注力している。著書に、『デザインのデザイン』、『日本のデザイン』、『SENSEWARE』など。

講演 1

13:45~14:15



トンボと共に生きる都市空間を考える

板川 暢
(いたがわ・さとる)

慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科博士課程在籍中。日本学術振興会特別研究員。専門は景観生態学・保全生態学・都市緑地計画。2011年より、地球研メガ都市プロジェクトに参加。生物多様性の視点から、都市計画・空間提案を試みている。

講演 2

14:15~14:45



ジャカルタのスラムに住んで「建築」する

岡部明子
(おかべ・あきこ)

建築家。千葉大学教授。環境学博士(2005)。東京大学建築学科を卒業後、磯崎新アトリエ(バルセロナ)に勤務。バルセロナに10年滞り、建築などデザインのかたわら、欧州の都市デザインについて発信してきた。近年、かやぶき民家を毎年少しずつ書き替えるなど大学研究室の小さなフィールド活動を通して、人の営みと地球環境の関係を問い続けている。著書に、『バルセロナ』、『サステナブルシティ—EUの地域・環境戦略』、『ユーロアーキテクト』など。

休憩
14:45~15:05

パネル ディスカッション

15:05~15:50



司会
林 憲吾
(はやし・けんご)

総合地球環境学研究所プロジェクト研究員。地球研メガ都市プロジェクトサブリーダー。1980年兵庫県生まれ。2009年東京大学大学院博士課程単位取得満期退学。東南アジアの近代建築史を研究している。2009年4月より現職。共著として、『千年持続学の構築』、『シブヤ遺産』など。

パネリスト 原 研哉／村松 伸／板川 暢／岡部明子

連携展示

2014年1月24日(金)~26日(日) 11:00~17:00(最終日は16:00まで)

有楽町朝日ギャラリー／申込不要・無料

セミナーにちなんだ展示を3日間行ないます。

1月24日(金)セミナー終了後、講演者によるギャラリートークを開催します。

- 主な展示内容 ●メガシティの比較、ジャカルタ2050年の都市住宅など模型
●メガシティの古地図や現在の地図 ●ジャカルタのトンボ標本



【お問い合わせ先】



大学共同利用機関法人 人間文化研究機構
総合地球環境学研究所
総務課企画室

〒603-8047 京都市北区上賀茂本山457-4

tel. 075-707-2173

※平日の8:30~17:00にお問い合わせください。

2013年は12月27日まで、

2014年は1月6日から対応しております。

有楽町朝日ホール・ギャラリー

〒100-0006

東京都千代田区有楽町2-5-1 有楽町マリオン11階

tel.03-3284-0131

●アクセス

JR(山手線・京浜東北線)有楽町駅 中央口または銀座口
東京メトロ(丸の内線・銀座線・日比谷線)銀座駅C-4出口
東京メトロ(有楽町線)有楽町駅 D7a、D7b出口
いずれも徒歩2分



参加申込方法

事前申し込みが必要です。はがき・fax・電子メールのいずれかで①郵便番号・住所、②氏名(ふりがな)、③電話番号、④FAX番号またはe-mailアドレスを明記して、下記までお申込みください。

2014年1月22日(水)必着

〒603-8047 京都市北区上賀茂本山457-4

総合地球環境学研究所 総務課企画室

「地球研東京セミナー」係

FAX、電子メールには「地球研東京セミナー」と明記してください。

FAX

075-707-2106

e-mail

moshikomi@chikyu.ac.jp

※この申込みを通じて得た個人情報は、連絡業務のみに使用いたします。